

松聾キャリア教育通信



第21号
進路支援課

ついこの間、新学期がスタートしたばかりかと思えば、もう夏休みは目の前です。各部において、学校内外での様々な活動を通じてあらゆる人と関わる中で、多くの経験を積んできたことでしょう。自分自身の成長を振り返りながら課題を見つけ、長い夏休みを無駄なく有意義に過ごせるように、しっかり計画を立ててほしいと思います。

さて、本号では、先月末に実施した、キャリア教育推進連絡協議会や、中学部B組と高等部1FB組による職業体験学習を取り上げたいと思います。



★ 第1回キャリア教育推進連絡協議会を開催しました

- 日 時 6月23日(金) 15:00~16:30
- 場 所 会議室
- 目 的 卒業生の就労・定着状況を中心とした情報提供を基に、本校の幼児児童生徒のキャリア発達の在り方やその支援について考える。

《参加者（外部関係機関）》

- | | | |
|---------------------|-----------------------------|---------|
| ・えひめ障がい者就業・生活支援センター | 就業支援 | 濱地 静香 氏 |
| | // | 森 恵子 氏 |
| ・障害者就業・生活支援センター エール | 就業・生活支援ワーカー | 酒井 美和 氏 |
| ・日本食研スマイルパートナーズ(株) | 統括部長 | 矢萱 道夫 氏 |
| ・株式会社メガスポーツ | スポーツオーソリティ新居浜店
ストアマネージャー | 柚木 純 氏 |
| ・(株)アスクリエイト | 管理部門 課長 | 栗村 雄祐 氏 |
| ・株式会社あいクリーン | 所 長 | 本田 大介 氏 |
| ・合同会社 ONE' S MIND | 代 表 | 谷田 敏紀 氏 |
| ・愛媛県聴覚障害者協会 | 事務局 | 上場 ゆり 氏 |



【本校卒業生の就労・定着状況について】

本年度の会においても、本校卒業生の就労と定着状況について協議し合うことを主な目的として実施しました。中予と東予圏内に就職した卒業生の近況と支援状況について、それぞれの管内の就業・生活支援センターの担当者に発表いただきました。本校が卒業生の就労と定着支援に関して、これまでに連携を図りつつ進めてきた甲斐もあってかなった事例もある一方で、今

後の定着面に関してはまだ課題があると思われる事項も数点認められました。次回の会では、これらの課題の中からいくつか絞り、本校の子どもたちのキャリア発達を促す視点でどういった取組ができるか等について話し合うことができればと思います。肝心の協議時間が十分に確保できなかったことが残念ですが、御多忙の中、参加くださいましたPTA役員の皆様方、ありがとうございました。次回の11月27日(月)の会は少しでも協議が深まるように企画したいと思います。

なお、この日は、本校卒業生で、現在、日本福祉大学社会福祉学部の4回生である神野華奈さんをキャリアガイドにお招きし、学生生活や就職活動を通じて学んだこと等についてお話をさせていただく予定です。詳細は別途案内いたしますので、どうぞ奮って御参加ください。



☆ 中学部B組と高等部1FB組が合同で作業体験を行いました

就労現場での作業を学校で体験しながら、働くことの意味や大切さを知ろうというねらいで、全国のホテルで実際に備え付けられているアメニティグッズの袋詰め委託作業を、中学部3名、高等部1名の計4名で6月14(水)から27(金)までの10日間、1時間目に行いました。4名の生徒の頭文字を組み合わせて「株式会社MYST(ミスト)」とし、高等部1年生の教室を実際の事業所と想定して、作業前に朝礼を行い、ラジオ体操をしたり、各自が目標を決めて作業終了後には自己評価をしたりしました。日を重ねるごとにそれぞれの生徒の作業効率、商品品質が高まり、4人で総計321セットを仕上げることができ、100箱ずつ詰めて、みなら松山城北分校に納品しました。今回の作業体験で学んだことを、秋の職場体験や現場実習に生かしてほしいと願っています。



社長役の白方さんが本日の連絡を皆に



みんな黙々と作業に取り組みました

☆ ご家庭でも是非、「キャリア発達」のチェックを

年度初めの進路ガイダンスでもお知らせしたとおり、本年度から保護者の方々による「キャリア発達」をチェックしていただくことにしました。すでに懇談会等においても、この「キャリア発達」チェック表を基にお話がなされたことと思います。

以下の例に示すように、子ども一人一人それぞれ違ったキャリア発達というものがあるわけですが、ある程度の基準として、働くことだけにとらわれず、身近な生活の場で求められる社会的自立に向けて必要な基礎力とはこういうものだというふうに認識していただくと有り難いです。常日頃から、御家庭でもこのチェック項目を少しでも意識しつつ目の前のお子さんに関わっていただければと思います。意識して関わることで、少しでもお子さんのキャリア発達を促すことができるものと信じています。

《キャリア発達チェック(小学部低学年の場合)》※一部抜粋

《人間関係形成・社会形成能力》

- ・友達と仲良くする。
- ・譲り合ったり、助け合ったりする。
- ・気持ちの良い挨拶をする。
- ・周りの人に優しくする。
- ・ゲームは決められた時間と場所で使う。

《自己理解・自己管理能力》

- ・自分の好きなもの、大切なものを伝える。
- ・時間や決まりを守る。
- ・今、自分は何をすべきかが分かる。
- ・寝る時間と起きる時間を決めている。
- ・インターネットによるトラブルが分かる。

《課題対応能力》

- ・学習に主体的に取り組む。
- ・分からない時は、自ら進んで聞く。
- ・お金の大切さが分かる。
- ・身の回りの物を大切に使う。
- ・欲しい物があっても我慢できる。

《キャリアプランニング能力》

- ・仕事の役割が分かる。
- ・自分の仕事がみんなのためにもなることに気付く。
- ・自分たちのために働く人の存在に気付く。
- ・自分たちのために働く人に感謝できる。